## 第6回 江戸街道プロジェクトアドバイザリー会議 議事次第

日時:令和7年3月13日(木)15:00~17:00

場所: 関東運輸局 横浜第2合同庁舎16階 AB会議室

- 1. 開会
- 2. 関東運輸局長挨拶
- 3. 議題
  - (1) プロジェクトの取組状況について
  - (2) プロジェクトの今後の展開について
- 4. その他
- 5. 閉会

#### 【配付資料】

- •議事次第(本紙)
- 出席委員名簿
- 配席図
- ・資料1 プロジェクトの取組状況について
- ・資料2 プロジェクトの今後の展開について
- ·参考資料 令和7年度顧問·委員等名簿(案)

## 第6回 江戸街道プロジェクトアドバイザリー会議 出席者名簿

## 委員

(順不同・敬称略)

役職等	氏名	備考
(公社)日本観光振興協会総合研究所 顧問	丁野朗	
(株)リクルート地域創造部 部長	高橋 佑司	
(株) 三菱総合研究所 主席研究員	宮崎俊哉	
跡見学園女子大学 兼任講師	山崎 まゆみ	
(株) ジャーマン・インターナショナル 代表取締役社長	ルース・マリー・ジャーマン	
(特非)全国街道交流会議 専務理事	古賀 方子	
足立成和信用金庫 理事長	土屋 武司	オンライン 途中退席
(一社) 日本ウオーキング協会 事業統括専務理事	井上 成美	
(一社) ONSEN・ガストロノミーツーリズム 推進機構 相談役	岡村 清二	
国土交通省 関東運輸局長	藤田 礼子	

## オブザーバー

(敬称略)

役職等	氏名	備考
(一社) 関東広域観光機構 専務理事	小堀 明夫	

### 第6回江戸街道プロジェクトアドバイザリー会議 配席図 (関東運輸局 横浜第2合同庁舎16階 AB会議室)

令和7年3月13日(木) 15:00~17:00 マイクアンプ (ポータブル) 部次長 丁野委員 ルース委員 宮崎委員 調整官 山崎委員 観企課長 マイク・スピーカー 井上委員 古賀委員 国際課長 藤田委員 岡村委員 観地課長 観光部長 オブザーバー 随行者 カメラ (オンライン) テレビモニター 三脚 局PC 有線LAN 受託会社 局PC(追加) 有線LAN マイクアンプ 入口(締切) 入口 (演台)

# (1) プロジェクトの取組状況について

関東運輸局観光部 令和7年3月





# 令和6年度の取組状況について



## 観光地域づくり・連携支援

案件形成等 支援

補助事業を通じた案件形成支援 短期目標(R6): 20件

達成状況:21件

地域の人材 育成支援 マッチング事業による支援(分散型宿泊)

短期目標(R6):2件

·令和6年度分散型宿泊

・観光庁補助事業を活用した案件形成支援

達成状況:2件

## プロモーション展開

プラット フォーム 構築 事業者、街道観光ファン向けプラット フォームを構築

短期目標(R6):進捗100%

・構築の進捗

達成状況:100%

イベント 開催

イベント等を通じて街道観光の認知度を向上

短期目標(R6):30団体参加

・江戸街道ぶらり旅開催

達成状況:33団体参加

# ブランディング強化

江戸街道 HP掲載数 ロゴ掲載された旅行会社IP等へのリンク設定

短期目標(R6):10件

・リンク設定数

達成状況:14件(掲載終了含む)

ロゴマーク 周知・案内 補助事業関係者等へのロゴ活用周知・案内

短期目標(R6):50件

・ロゴマーク周知・案内

達成状況:50件以上に周知(33件使用届出)

# 地域観光新発見事業を活用した江戸街道プロジェクト関連案件の支援



## 地域観光新発見事業の概要

### 事業内容

● 地域の観光資源を活用した地方誘客に資する観光コンテンツについて、十分なマーケティングデータを活かした磨き上げから適時適切な誘客につながる販路開拓及び情報発信の一貫した支援を実施。

#### <支援内容>

- ・専門家の意見を踏まえた観光コンテンツの磨き上げ・商品化
- ・新たな観光コンテンツのオンライン等を活用した国内外への 販路開拓及び情報発信

### 観光コンテンツの磨き上げ・商品化



- ・観光には活用されていない地域 産業等を活かした観光コンテンツ の磨き上げ
- ・既存のコンテンツ等も含めた パッケージ化・ツアー化等

#### 販路開拓·情報発信



- ・国内実施主体と海外旅行会社とのはマッチング・商談会の開催 は
- ・オンラインを活用した情報発信等

### 事業スキーム

- ・事業形態:間接補助事業 400万円まで定額、400万円を超える部分については補助率1/2(補助上限:1,250万円、最低事業費:600万円)
- ・補助対象:国→株式会社博報堂(事務局)→地方公共団体、DMO、民間事業者等

### スケジュール

- ・第一次公募:令和6年3月8日(金) ~4月17日(水)/採択通知:5月30日(木)
- ・第二次公募:令和6年5月31日(金)~6月24日(月)/採択通知:7月26日(金)

# 地域観光新発見事業を活用した江戸街道プロジェクト関連案件の支援(一次採択案件)



江戸街道プロジェクト関連案件の採択一覧(地域観光新発見事業)					
	事業タイトル(一次採択案件)	申請主体	都道府県	現在の状況	
1	江戸料理に手しごと伝統工芸など江戸尽くし! 江戸・日本橋に最も近い宿場町「千住宿」で江戸を味わう ガイド付き街道回遊コンテンツ造成事業	千住宿街道観光利活用 実行委員会	東京都	7/29,10/1 現地視察 11/13 江戸街道関連事業者交流会参加 11/30,12/7 ツアー実施 2/1 ツアー追加実施 (ロゴマーク届出済)	
2	千住宿400年の和響: 今と歴史に出会う旅~ 下町風情の街や地元の食材をめぐりながら日本最高峰の和楽器の演奏に 触れ、侍と日本の精神を学ぶユニークなコンテンツでインバウンド需要を 呼び込む足立区の挑戦	一般社団法人和文化 継承委員会まほろば	東京都	10/5 モニターツアー実施 11/13 江戸街道関連事業者交流会参加 (ロゴマーク届出済)	
3	庶民の憧れ、"粋-iki- "と"娯楽-goraku- "を世界へ届ける! MICE向け日本遺産大山詣り体験コンテンツ造成事業	伊勢原市	神奈川県	10/29,11/4 モニターツアー実施 11/16,17 江戸街道ぶらり旅参加 12/15,22〜24 ツアー実施 (ロゴマーク届出済)	
4	東海道53次3番目の宿場町「神奈川宿」に眠るお宝発見! 横浜ディスカバリープロジェクト!	神奈川宿観光利用 促進委員会	神奈川県	8/5 下田宿との連携打合せ 10/29 モニターツアー実施 11/13 江戸街道関連事業者交流会参加 12/27 イベント実施	
5	創業明治32年!!成田が誇る伝統和菓子作りを体験・販路拡大事業 〜江戸街道(成田道)を和菓子の力で盛り上げます〜	米屋株式会社	千葉県	10/17~11/5 台湾で和菓子作り体験実施 11/2,25,29 ツアー実施 (ロゴマーク届出済)	
6	江戸期からの宝物を芸能ガイドがおもてなし! 日光御成道「川口宿」&「盆栽・植木の里」を巡る川口江戸街道回遊 コンテンツ造成事業	本町1丁目まちづくり協議会	埼玉県	10/31 モニターツアー実施 11/13 江戸街道関連事業者交流会参加 11/16,17 江戸街道ぶらり旅参加 1/26 ツアー実施	
7	日光街道・日光西街道ご宿場印プロジェクト ~各ご宿場での着地型コンテンツ造成とデジタル版日光街道・日光西街道 ご宿場印スタンプラリー開発~	東武鉄道株式会社	栃木県 他	11/2,4 イベント実施 11/13 江戸街道関連事業者交流会参加 11/1~1/13 スタンプラリー実施 (ロゴマーク届出済)	
8	〜江戸街道みのぶ道で巡礼&温泉街道七湯めぐり〜 国の重要伝統的建造物群保存地区に指定されている「赤沢宿」などを 活用した誘客推進事業	早川町観光協会	山梨県	10/10,11 モニターツアー実施 11/13 江戸街道関連事業者交流会参加 1/1〜 スタンプラリー実施 (ロゴマーク届出済)	

# 地域観光新発見事業を活用した江戸街道プロジェクト関連案件の支援(二次採択案件)



# 江戸街道プロジェクト関連案件の採択一覧(地域観光新発見事業)

	事業タイトル(二次採択案件)	申請主体	都道府県	現在の状況
1	江戸時代ゆかりの地でリアル体験! 修行・禅・食文化を寺社で体感する本物づくしの 忍術体験「忍魂」開発事業	名鉄観光サービス株式会社 新宿支店	東京都	10/6 モニターツアー実施 11/13 江戸街道関連事業者交流会参加 11月〜1月 ツアー実施 (ロゴマーク届出済)
2	世界への窓・横須賀物語〜三浦按針(英)、ペリー(米)、 ヴェルニー(仏)が見たJAPAN (英語ガイドが繋ぐ江戸260年)	鎌倉武士文化財活用協議会	神奈川県	1/15,25 モニターツアー実施 (ロゴマーク届出済)
3	「横浜・三溪園」をインバウンド観光の定番スポットへ。 歴史ある日本庭園を活かした「ジャパン・エンタメパーク」に。	株式会社JTB 横浜支店	神奈川県	11/13 江戸街道関連事業者交流会参加 11/23 イベント実施 1~2月頃 ツアー実施 (ロゴマーク届出済)
4	令和版:江戸街道プロジェクト 『東海道五十三次サイクリング アドベンチャートラベル』造成事業 東海道の宿場町のひとつである「大磯町」に眠る歴史、文化と 自然を満喫できる体験プログラムを新発見	大磯らしい潤いづくり 協議会	神奈川県	10/14 モニターツアー①実施 12/14 モニターツアー②実施 1/11,12 モニターツアー③実施 (ロゴマーク届出済)
5	将軍ロード20年ぶりに神楽復活! 都心から30分で体験する持続性を実現した 「川口夜神楽定期公演」実施事業	埼玉川口·神楽観光利活用 実行委員会	埼玉県	9月下旬~10月上旬 意見交換会 11/13 江戸街道関連事業者交流会参加 11/24,1/18,19 イベント実施 (ロゴマーク届出済)
6	いすみ鉄道「ランタン列車」と城下町の魅力発見! 大多喜町のナイトタイムコンテンツ促進事業	株式会社わくわくカンパ ニー大多喜(登録DMO)	千葉県	11/13 江戸街道関連事業者交流会参加 12/14 モニターツアー実施 (ロゴマーク届出済)
7	水戸街道「府中宿」で栄えた石岡で火打ち石で邪気祓い、 江戸~令和を 駆け抜ける! スポーツサポートバス×サイクルで思うがままの手ぶら旅	いばらきアクティブ ツーリズム推進協議会	茨城県	10/14 モニターツアー実施 11/13 江戸街道関連事業者交流会参加

# 観光庁補助事業を活用した江戸街道プロジェクト関連案件の成果事例(新発見事業)



江戸料理に手しごと伝統工芸など江戸尽くし!江戸・日本橋に最も近い宿場町「千住宿」で江戸を味わうガイド付き街道回遊コンテンツ造成事業 (千住宿街道観光利活用実行委員会)







#### 【実施内容】

●安田大サーカスの団長と行く!「千住宿」の 文化と伝統工芸を楽しむ!江戸街道日帰り街 歩きツアー

芸人ガイドの解説とともに街道ゆかりの場所や 千住の穴場スポットをめぐる一般参加型のモニ ターツアー。千住の採択事業者同士で連携。

(実施日11月30日:参加者 15名 12月7日:参加者 12名)

●松竹芸人がおもてなし 千住宿まち歩き ウォーキングライブツアー 別の芸人ガイドによる3時間に短縮したツアー (実施日2月1日:事業者自主催行) (参加者 5名) 東海道53次3番目の宿場町「神奈川宿」に眠る お宝発見!横浜ディスカバリープロジェクト! (神奈川宿観光利用促進委員会)







#### 【実施内容】

●神奈川宿に眠るお宝発見ガイド付きツアー 開港期の神奈川宿をテーマに歴史的遺産や文化(神奈川神楽)をガイド付きでめぐるモニターツアー

(実施日10月29日:参加者 約15名)

●横浜芸者と下田芸者によるコラボレーションディナーショー&神奈川宿歴史講座 宿場町の歴史的遺産や文化(横浜芸者等)を 再発見するモニターイベント (実施日12月27日:参加者 約15名) 日光街道・日光西街道ご宿場印プロジェクト 〜各ご宿場での着地型コンテンツ造成とデジタ ル版日光街道・日光西街道ご宿場印スタンプラ リー開発〜(東武鉄道株式会社)



#### 【実施内容】

●デジタル版 日光街道・日光西街道 御宿場印スタンプラリー

江戸街道プロジェクトおよび御宿場印プロジェクトと連携。千住宿から日光宿に至るまでの9つの宿場をはじめ、周辺の駅や神社などを巡り、地域に根差した文化や歴史に触れたり、地域の名産品を楽しむスタンプラリー

(開催期間 11月1日~1月13日) (参加者 580名)

#### ●メディア露出

テレビ埼玉「埼玉ビジネスウォッチ」特集にて 紹介。スタンプラリーの様子や江戸街道プロジェ クトとの連携について放送。

YouTubeテレ玉NEWS内で、アーカイブ配信中 https://www.youtube.com/@teletama news

(12月14日(土)、12月15日(日)放送)

# 特別体験事業を活用した江戸街道プロジェクト関連案件の支援



## 特別な体験の提供等によるインバウンド消費の拡大・質向上推進事業の概要

## 事業内容

- 我が国が誇る観光資源(自然、文化、食、スポーツ等)を、早朝夜間 や未公開・非混雑エリア等の十全な活用と組み合わせ、これまでにな いインバウンド需要を創出、<u>期間限定の特別な体験として提供。</u>
- 特に、地方における体験コンテンツ等の消費を一層拡大・質の向上を 図るため、地方の自然・伝統文化活用、食の地産地消、地域人材の活 用等を奨励し、<u>極めて付加価値が高く、地域の目玉となる様々な資源</u> を集約した「地方プレミアム体験コンテンツ」の創出を促進。
- 海外情報発信の観点から、海外旅行博等における訪日イベントを実施。

# 事業スキーム

- 1. 国・地方型(直轄事業):上限8,000万円(最低事業費:3,000万円)
- 2. 民間企業型(補助事業)
  - ① インバウンド規模3,000名以上:1,500万円定額 1,500~6,000万円まで補助率1/2(最低事業費:2,500万円)
  - ② 高付加価値:1,000万円定額1,000~3,000万円まで補助率1/2 (最低事業費:1,500万円) (単価3倍以上)

## スケジュール

- 第一次公募:令和6年1月12日(金)~2月8日(木)
  - 採択決定:令和6年3月8日(金)
- 第二次公募:令和6年3月27日(水)~4月26日(金)
  - 採択決定:令和6年5月31日(金)

## 事業イメージ

### 期間限定の特別な体験





## 地方プレミアム体験コンテンツ







### 海外情報発信





# 特別体験事業を活用した江戸街道プロジェクト関連案件の支援



## 江戸街道プロジェクト関連案件の採択一覧(特別な体験の提供等によるインバウンド消費の拡大・質向上推進事業)

## 一次採択案件

	事業タイトル	申請主体	都道府県	現在の状況
1	足立姫と五色桜のまち足立:千住宿400周年に蘇る時を 越えた伝説と特別な体験による町おこし事業	路地裏寺子屋 rojicoya	東京都	11/16,17 江戸街道ぶらり旅参加 12/18,19 イベント実施 (ロゴマーク届出済)
2	鬼怒川温泉の夜桜を通じた江戸の町人文化・武家文化体験事業	株式会社DMC 鬼怒川温泉	栃木県	4/6 イベント実施

### 二次採択案件

	事業タイトル	申請主体	都道府県	現在の状況
1	江戸街道プロジェクトによる日本橋での江戸文化体験と五街道を 中心とした街道観光への誘い	江戸街道プロジェクト 実行委員会	東京都	10/4~11/3 イベント実施 (ロゴマーク届出済)
2	将軍の日光社参を再現!「徳川吉宗公献上料理」と川口宿での江戸体験	本町1丁目まちづくり 協議会	埼玉県	9/27 会場視察・試食 10/26 モニターツアー実施 11/13 江戸街道関連事業者交流会参加 11月~2月 ツアー実施
3	ぐんま温泉街道 ~日本一の温泉王国・ぐんまの七大温泉で江戸時代の「湯治文化」の真髄を体験	群馬県	群馬県	11/13 江戸街道関連事業者交流会参加 1/6~2/4 イベント実施 (ロゴマーク届出済)
4	「日光の神々と歴史を彩る日本伝統文化体験と世界遺産劇場」 ~日光の社寺で織りなす日本伝統文化を体感するイマーシブ体験~	世界遺産登録25周年記念事業実行委員会	栃木県	10/4,5 イベント実施

## 観光庁補助事業を活用した江戸街道プロジェクト関連案件の成果事例(特別体験事業)



### 江戸街道プロジェクトによる日本橋での江戸 文化体験と五街道を中心とした街道観光への 誘い(江戸街道プロジェクト実行委員会)















#### 【実施内容】

●OH! 江戸東京まつり

旧五街道の起点だった日本橋・銀座エリアで、 インバウンドに向けた質の高い本物の日本文化 を体験できるイベントを展開。

総合プロデュースは、世界的演出家である宮本亞門氏。各コンテンツでの第一人者から指導を受けられるイベント、ガイド付ツアー、伝統工芸品の展示を行った。

(実施期間10月4日~11月3日)

(ツアー及び全イベント合計参加者 7,718名)

将軍の日光社参を再現!「徳川吉宗公献上料理」と川口宿での江戸体験 (本町1丁目まちづくり協議会)



#### 【実施内容】

●外国人有識者参加のモニターツアー インバウンド向けに日本在住の外国人を招請 し、意見交換会を行った。

(実施日10月26日:参加者 13名)

●吉宗公献上料理・瀧山装束体験ツアー 徳川将軍の日光社参の休憩所錫杖寺にて、吉 宗公が食べたレシピを基にした昼食体験や、大 奥ゆかりの再現装束の着用体験を組み込んだツ アー。

(実施期間11月5日~2月5日) (参加者合計 59名) ぐんま温泉街道 ~日本一の温泉王国・ぐんまの七大温泉で江戸時代の「湯治文化」の真髄を体験(群馬県)



#### 【実施内容】

●ぐんま七大温泉湯めぐりフェア 江戸街道プロジェクトのビジョンをベースに、 江戸期より栄えた群馬の七大温泉地を「ぐんま 温泉街道」として結んだ一大温泉フェアを開催。 湯めぐり手形の販売や湯めぐりバスの運行の ほか、各温泉地では地域の特色をいかしたイベ ントが実施された。

(実施期間 1月6日~2月4日) (延べ利用者数 1,330名)

# 令和6年度 分散型宿泊取組推進支援事業



## みなかみ町での取り組み

「課題の整理、分析、目標設定支援」を支援テーマとして設定し、将来的な分散型宿泊の整備を念頭に、地域の課題を総合的に解決していく ために先進地域視察や他2つの事業を活用して支援を行った。

今後の

### ◇分散型宿泊取組推進支援事業

下記事業の状況を考慮しながら意見交換を実施。

#### ①先進地域視察(山梨県小菅村)

「分散型宿泊」の実際の運営、住民参画、行政連携等 の状況を確認するため、視察を行った。

- ②地域周遊・長期滞在促進のための専門家派遣事業 山田桂一郎氏の知見及びツェルマットの取り組みに 関する講演を受け、意見交換を行った。
- ③関東運輸局によるDMOの伴走支援事業 マーケティングについて現状を整理し、戦略方針につ いて検討を行った。

#### ▽財源について

新しい財源確保の方策を開始。

#### ▽ブランドについて

「水」を含め、みなかみ町の価値が伝わりやすいメッセージを検討 するため、関係者との認識の共有から開始。

#### ▽マーケティングとマネージメントについて 対応方針

町の産業連関表について調査を開始。

#### ▽二次交通について

自家用有償旅客運送の活用を検討。

#### ▽分散型宿泊について

「分散型宿泊」がみなかみ町に馴染む方法かを検討していくため にも、街歩きや地域交流などを含めたコンテンツを試行していく。

### かながわ西(南足柄市)での取り組み

地域の求めるものや「分散型宿泊」の取組状況等を考慮した結果、まずは観光客受入の機運を高めるための 最初のステップとすることを目的に、インバウンド対応を主とした講演会を行う。

### 【講演会概要(予定)】

タイトル:江戸街道プロジェクト特別講演

「箱根・小田原に訪れる外国人観光客をあしがらにつなげる新しい旅の提案」

時:令和7年3月18日(火)13:30~16:00

所:南足柄市文化会館小ホール

師:ルース・マリー・ジャーマン 氏

講演テーマ:「インバウンドの現実とどう向き合う?あしがら地域が、潤っていくための秘訣とは?」

その他:かながわ西地域観光PR動画、江戸街道パネル展示 等



# 「GREEN」をテーマとした体験型観光による広域観光促進に関する実証事業



# 背景・目的

令和5年3月策定の第4次観光立国推進基本計画においては、「持続可能な観光」「消費額拡大」と合わせて「地方誘客」がキーワードに掲げられているところ。広域関東ブロックにおいてもより一層の地方誘客が重要となっている。

この広域関東ブロックにおける地方誘客を促進するためには、各地域が個別に誘客するだけでなく、各地域の魅力的な地域資源を活用した異なる体験を組み合わせることにより、独立するコンテンツの付加価値(魅力)を高め、国内だけでなく国外の観光客にとって魅力的な周遊観光に繋げていくことが重要である。また、各地域の資源を活用したコンテンツを体験し、周遊してもらうことで滞在日数の増加、旅行消費額の増加も期待される。

このような中、令和9年に横浜で開催される「GREEN×EXPO 2027(2027年国際園芸博覧会)」を観光の起爆剤として活用することが効果的であると考えられる。

そこで当事業では、広域関東ブロックにおけるインバウンドの周遊観光を促進する仕掛けとして、日本独自の四季折々の花や多様な自然といった地域資源である「GREEN」をテーマとした体験型観光で地域間を繋げるモデルルートの調査・検証を行う。広域関東ブロック全体で「GREEN×EXPO 2027」の機運を醸成し、相乗効果によって一層の来訪を促し、地域関係者が主体となった持続的な地域間連携を図ることで、広域関東における地方誘客や観光満足度の向上に繋げることを目的とする。その際には、街道を活用した「江戸街道プロジェクト」と連携することとし、本事業とともに広域観光の取組を促進していく。

## 事業概要

#### 1 モデルルートの構築

- ・日本の花に関心がある、インバウンドターゲット層の分析
- ・地域資源(体験型観光)に関する調査、分析

#### 2 モニター調査の実施・検証等

- ・インバウンド向けインフルエンサーにモニターツアーを実施
- ・参加者にアンケート調査を実施

#### 3 情報発信及び効果測定

- ・海外向けウェブメディア、SNSメディア、インフルエンサーによる情報 発信
- ・PV、リーチ数などの数値による計測から結果を考察

#### 4 事業評価と事業モデル化

- ・事業の評価、課題解決方法などのとりまとめ
- ・地域の自走可能モデルの提示

# 体験型観光 イメージ(仮)



花畑や庭園で、日本の四季を感じても らうフォトツアー体験。



伝統的な生け花を 学び、実際に自分 でアレンジメントを作 成する体験。



アクティビティを通し て、自然と文化を体 験。



花を育てている農家を訪れ、栽培方法や歴史を学び、地元の文化や食を楽しむ体験。

## 次年度以降の展開方法の検討

「江戸街道プラットフォーム(仮称)」のみどころコンテンツとして「体験型観光」による 周遊ルートを紹介。事業の認知度を高め、コンテンツ数を増やしていくことで地域間の 更なる連携を図り、きたる「GREEN×EXPO 2027」に向け基盤を構築する。

# 「GREEN」をテーマとした体験型観光による広域観光促進に関する実証事業



## モデルルート①成田空港から千葉・茨城 成田街道/水戸街道 GREEN旅

○国内を代表とするゲートウェイ成田空港を起点に、成田から水戸まで江戸時代からの伝統文化、季節の花や農業体験など日本のGREENな魅力を多角的に楽しむことができるコース



泊

(水戸市内)

# 1日目

成田空港発

水戸市内

2日目

### <u>JALアグリポート</u> (体験)



出典: JAL Agriport(株) HP

成田空港近くの農園と農家レストラン、1年を通して季節のフルーツ狩り(いちご狩り等)や野菜の収穫体験が楽しめる。 古民家をリノベーションしたレストランでは、自社農園で栽培した新鮮な果物のほか、近隣地域の食材を使用した料理を堪能できる ※いちご狩り開催期間:例年1月~5月

#### <u>房総のむら</u> (体験)



出典:千葉県立房総のむらHP、(公財)ちば国際コンペンションドューローHP

江戸後期から明治初期の近世房総の町並みが再現、見て、触れて、体験できる歴史体験博物館。 農作業体験をはじめ、和紙すき体験、千代紙ろうそく作り、甲冑試着、茶道、そばうち、太巻き寿司作り、しぼり染めなど季節に応じた体験ができる

#### 成田山新勝寺/成田山公園 (見学)



成田山新勝寺は1080余年の歴史をもち、江戸時代から 人々の信仰を集める全国有数の寺院。成田山公園は、 春の訪れを告げる梅、桜、新緑と秋の紅葉、雪景色など、 四季折々の表情を楽しむことができる

# 国営ひたち海浜公園 (見学)



出曲・観光いげらきHP

花と緑に囲まれた国営ひたち海浜公園。 春にはスイセンやチューリップ、ネモフィラ。 夏にはバラ、ジニア、ヒマワリ。秋にはコキア やコスモスと四季折々の草花が、訪れる人 々の目を楽しませてくれる

※写真はネモフィラ 開花時期: 例年4 月中旬~5月上旬

#### <u>偕楽園/弘道館</u> (見学)



出典: 偕楽園HP. 引道館HP

弘道館は、水戸藩第9代藩主徳川斉昭が、1841年に開設した日本最大規模の藩校。藩士が弘道館で文武をしっかり修業した後には、心身をゆっくり休めて鋭気を養ってほしいと考え、一対の教育施設として偕楽園を創設。偕楽園は日本三名園のひとつに数えられる梅の名所で、広大な園内には約100品種3,000本の梅が植えられている

※水戸の梅まつり開催期間: (令和7年)2月11日~3月20日

#### 水府提灯体験 (体験)



出典:鈴木茂兵衛商店HP

江戸時代から続く水府提灯の伝統を継承した提灯づくり体験。水戸藩の下級武士が生活のために内職として当時の生活必需品であった提灯を作り始めたことが、水府提灯の始まりとされている

水戸駅着

## モデルルート② 埼玉・栃木 日光街道/中山道 GREEN旅

○GRRENをテーマに自然と共生してきた日本の伝統文化の体験や江戸時代から続く歴史的な街道を巡るコース



泊

(宇都宮市内)

1日目

大宮駅発

宇都宮市内

2日目

# 大宮盆栽美術館



盆栽文化振興の核となる施設として、世界 に誇る盆栽の名品の展示による盆栽文化 の紹介などにより、国内外に向けて情報を 発信。常に約60点の盆栽が展示され、様 々な角度から盆栽を鑑賞することができる

#### 大宮盆栽村 (見学)



1925年に開村し、盆栽の聖地として世界 中から愛好家が訪れる場所となり、令和7 年に開村100周年を迎える大宮盆栽村で の盆栽づくり体験。毎年5月には大盆栽ま つりが開催され、全国から訪れる多くの盆栽 愛好家で賑わう

#### 若竹の杜 若山農場 (体験)



世界遺産日光へと続く日光街道の傍らに、隅々まで手入れがされ 、見渡す限り続く圧巻の竹林。日本一の面積を誇る竹林は、国内 でも希少な空間で、映画やCMのロケにも使用されている。竹灯籠 を散策した後は、実際に竹灯籠づくり体験ができる

※夜の竹林ライトアップ点灯時間:日没時間の30分前

#### 日光杉並木街道 (見学)



出典:日光市公式観光WEB

日光東照宮の参道並木として寄進され、日本 で唯一、国の特別史跡・特別天然記念物の二 重指定を受けており、令和7年、植樹から400 年を迎える長い歴史が刻まれている街道である

#### mekke 日光郷土センター (体験)



出典: mekke 日光郷土センターHP

日光の歴史や伝統芸能の展示、観光案内所があり、なめらか で柔らかい肌触りが特徴の日光産の鹿革や角を使い、クラフト 体験ができる。自分だけのオリジナル作品を制作

# 日光東照宮



出典:日光市公式観光WEB

日本を代表する世界遺産「日光の社寺」その中 でも最も有名な「日光東照宮」は徳川家康公が 祀られた神社。境内には国宝8棟、重要文化 財34棟を含む55棟の建造物が並び、その豪華 絢爛な美しさは圧巻である

東武日光駅着

# 「GREEN」をテーマとした体験型観光による広域観光促進に関する実証事業



### モデルルート③ 神奈川発 東海道 GREEN旅

○江戸時代の建造物が残る庭園、着物文化、梅の花、富士山や相模湾の絶景など、日本の伝統とGREENな景観を楽しむことができるコース



泊

(大山・宿坊)

# 1日目

横浜駅発

#### <u>三渓園</u> (見学・体験)



出典:三渓園HP

重要文化財に指定された江戸時代の建造物が残る園内を着物で散策するとともに、精通したガイド、カメラマンによる撮影による見学体験。また、歴史的建造物の茶室に特別に入り、日本茶インストラクターによる本格的な抹茶体験を通して日本の文化に触れる ※梅の開花時期:例年1月中旬~3月上旬

#### 大山·宿坊 (体験)



出典:神奈川県公式観光サイト 神奈川観光Now

落語「大山詣り」や多くの浮世絵にも描かれた大山は、江戸庶民からの阿夫利神社や雨降山大山寺への熱い信仰で発展し、それとともに参拝者が宿泊する宿坊や土産物屋などが栄えてきた。 宿坊への宿泊体験を通して、地域の歴史と伝統文化を学び、地元の大豆と湧き水で作られた「大山とうふ」を使用した郷土食を味わう。 夕食後にはキャンドルに囲まれて行う「キャンドルナイトヨガ」を体験

## 2日目

大山・

宿坊

#### 大山阿夫利神社 (見学·体験)



出典:神奈川県公式観光サイト神奈川観光Now

平成27年にはミシュラン・グリーンガイド・ジャポンで大山阿夫利神社からの 眺望が星2つに認定され、平成28年には「大山詣り」が日本遺産に認定 される観光地。四季折々の自然が楽しめ、人気の景勝地でもある、大山 阿夫利神社にて、インストラクターの案内の基で歴史ある「大山詣り」の山 歩きと参拝をした後に、境内での「大山ヨガ」を体験

#### <u>大山ケーブルカー</u> (見学)



出典:神奈川県公式観光サイト神奈川観光Now

丹沢大山国定公園内にある大山ケーブルカーは、大山ケーブル駅から阿夫利神社駅までの全長0.8km標高差278mを所要時間6分で結ぶ

#### <u>曽我梅林/小田原城址公園(小田原梅まつり)</u> (見学)



出典:小田原市観光協会HP

富士山と箱根の山々を背景に約3万5千本の梅が咲き誇る曽我梅林と、天守閣や同門、常磐木橋を背景に約250本の梅が咲く小田原城址公園を巡る

※小田原梅まつり: (令和7年)2月1日~2月24日

小田原駅着

# 「GREEN」をテーマとした体験型観光による広域観光促進に関する実証事業



## モニター調査の実施(2月6日~10日)













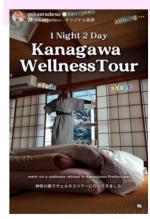
- ・構築したモデルルートを対象としたモニターツアーを実施
- →台湾・米をターゲットとして4名(内インフルエンサー2名)にご協力いただく

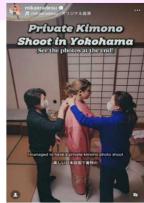


- ・盆栽作り、竹灯籠作り、いちご狩り等のGREENを題材とした体験コンテンツが好評であった
- ・体験だけでなく、その地域や各スポットの歴史・文化、背景等のガイドにより、旅行者にとって新たな学びや気づき、満足度の向上につながるとみられる
- ・一方では、多言語対応や自然ならではの天候、季節に配慮した体験の提供への対応が考えられる等

### 情報発信·効果測定

- ○SNSの関連動画の総閲覧数
- ・約3.6万回(令和7年2月末現在)
- →庭園の美しさや盆栽への関心等のコンテンツの魅力 に共感いただくコメントも多数みられた







### 事業評価・モデル化

- ・GREENを題材とした体験を軸としながらも、地域の文化や歴史を融合させることで、より深い観光体験を提供することが可能と考えられる。その手法として、今後更に街道を活用した江戸街道プロジェクトとの連動を検討していきたい。
- ・各コンテンツの歴史・文化、背景等の新たな学びや気づき、地域 の魅力を伝えるガイドは、旅行者の満足度向上のためには重要な役 割を担っている。
- ・このほか、多言語対応、天候に左右されない屋内での体験プログラムの検討、滞在期間延長や消費拡大の効果が期待できる地域間連携の強化等も踏まえ、引き続き、広域観光促進に関する取組(モデルルート調査、検討等)を推進していく。

# 令和6年度 街道観光ポータルサイトの本格運用に向けた取組状況



## 目的

江戸街道プロジェクトのプロモーション展開の柱の一つとして、街道観光に関する情報を一元化したポータルサイトの構築が急務。令和5年度に実施した調査を踏まえ、恒常的なサイト運営を確実なものとするため、改良版となる検証サイトを立ち上げ、令和7年度以降の本格運用に向けた内外への周知やサイト運営に関わる関係者との関係性を構築する。

## 内容

- 改良版検証用サイトの作成
- 検証用サイトの運営・管理
- 効果検証

## 実施結果

- 改良版検証用サイトの立ち上げ (令和7年3月運用開始予定)
- 内外への周知 (関東ブロック戦略会議ほか)
- 関係者との関係性構築 (ブロック戦略会議構成員によるリン ク掲載、(一社)関東広域観光 機構との調整を開始)

## 仕様・コンテンツ

- プロジェクト紹介ページ(継続)
- 特集記事 (継続)
- 街道観光MAP (新規)





● モデルルート紹介(新規)





# (2) プロジェクトの今後の展開について

関東運輸局観光部 令和7年3月





# 江戸街道プロジェクト事業実施方針・スケジュール



江戸13月27日ノエブド事業失16719 ハフェール						
年度	主な取組内容					
R4 2022 R5 2023	【認知度向上】 ・シンポジウムの開催(R4) 182名参加(R5) 225名参加 【観光地域づくり・連携支援】 ・専門家マッチング事業 ・実践オンラインセミナー(R4) 1,210名参加(R5) 530名参加 【ブランディング強化】 ・ロゴマークの決定 ・リーフレットの作成	機運醸成 フェーズ				
R6 2024	【観光地域づくり・連携支援】 ・観光庁補助事業を活用した案件形成支援 ・江戸街道関連事業者交流会の開催(11/13) ・分散型宿泊支援 (対象地域:①南足柄市、②みなかみ町) ・観光ビジョン推進関東ブロック戦略会議(3月) ・GREEN×EXPO 2027と連携したテーマ事業 (体験型観光による実証事業) ・プラットフォーム(HP)づくり(年度内)	_	域づくり ェーズ			
R7 2025	【観光地域づくり・連携支援】 ・観光庁補助事業を活用した案件形成支援・商談会への参加 ・江戸街道関連事業者交流会の開催 ・専門家マッチング事業 ・観光ビジョン推進関東ブロック戦略会議 【ブランディング強化】 ・各街道ストーリーの設定 ・ロゴマークの普及 【プロモーション展開】 ・BtoCイベントの開催 ・プラットフォーム(HP)運用 ・JNTO広域連携プロモーション事業 テーマ案:江戸街道と連携したプロモーション 等		プロモーシフェー			
R8 2026	・広域周遊事業(補助率1/2等による支援)、福島県DCとの連携 等					
R9 2027	・GREEN×EXPO 2027との連携 等 <b>※2028年度以降も長期的</b> に	こプロジェクトを約	迷続	1		

# 観光庁補助事業を活用した江戸街道プロジェクト関連案件の支援



## 地域観光魅力向上事業の概要

## 事業内容

- 将来に亘って持続的に地方誘客が促進されるよう、まだ観光に未活用な地域資源の活用など、地域資源を活用した収益性が高く独自性・新規性のある観光コンテンツの開発から、適切な販路開拓や情報発信の総合的な支援を行い、中長期に亘って販売可能なビジネスモデルづくりの支援を実施。
- <支援内容>
- ・観光分野の専門家によるアドバイス等を通じた観光コンテンツの磨き上げや 商品化の支援
- ・観光コンテンツの販路開拓のための商談会の開催やOTA掲載等の支援、SNSによる情報発信等の支援

## 事業イメージ









### 事業スキーム

- ・事業形態:間接補助金事業 400万円まで定額、400万円を超える部分については補助率1/2 (補助上限:1.250万円、最低事業費:600万円)
- ・補助対象:国→民間事業者(事務局)→地方公共団体、DMO、民間事業者等

### スケジュール

・第一次公募:令和7年3月3日(月)~4月18日(金)/採択通知:5月下旬/交付決定:6月下旬~7月目途 ※令和7年6月(予定)に二次公募を行う場合あり

# 観光庁補助事業を活用した江戸街道プロジェクト関連案件の支援



## 地方創生プレミアムインバウンドツアー集中展開事業の概要

## 事業内容

- ○高単価な特別体験『プレミアムインバウンドツアー』の造成
- ・より効果的に消費額拡大を図るために、消費意欲が旺盛なインバウンド客をターゲッ トに、我が国が誇る観光資源を生かした**高価格帯商品の造成を集中的に実施**。特に 貴重な観光資源の特別開放、地域産品や伝統工芸品等のモノ消費と一体となった特別 体験、高単価商品の造成による多角化促進等に注力。
- ・また、地域への経済波及効果の最大化を促進するため、**地域調達率の高いコンテンツ** 造成を支援。
- ○海外情報発信
- ・造成したプレミアムツアーを活用した来日意欲の創出のため、訪日イベント等を実施。

## 事業スキーム

- · 事業形態: 間接補助事業 1,000万円(定額補助)+250~3,500万円(補助率1/2)、最低事業費1,500万円
- ・補助対象:国→民間事業者(事務局)→地方公共団体、DMO、民間事業者等

## スケジュール

- 公募期間:令和7年2月6日(木)~3月14日(金)
- 採択決定:4月中旬目途

## 事業イメージ

### 規制改革型



### コト×モノ消費型



グランドマスターとの交流・工房見学

### プレミアム型



## 令和7年度JNTO広域連携プロモーション事業を活用した江戸街道プロジェクトのプロモーション



## 事業概要

- JNTOが、地域の魅力を良く知る運輸局及び広域連携DMOと連携し、各地域の魅力ある観光資源などを踏まえ、地域の認知度向上を目的に 訪日プロモーションを企画し、実施する。
- ・ プロモーション実施後、JNTOの知見・ノウハウを活用のうえ、効果検証を行い地域にフィードバックを行う。

## 事業内容

#### 招請事業

- · JNTOが運輸局からの提案を踏まえ、メディア招請、インフルエンサー 招請又は旅行会社招請を実施。
- 招請対象は韓国、中国、香港、台湾、タイ、シンガポール、アメリカ、イギリス、フランス及びオーストラリアの10カ国。
- ・ 招請期間は原則4泊5日とし、各運輸局2行程を上限に実施。

### 広告事業

- ・ JNTOがグローバルメディアの広告枠を一括で確保し、運輸局と 調整した内容を記事化又は映像化。
- 広告対象エリアは、米州圏、欧州圏、アジア圏(韓国、中国、香港、 台湾、タイ、シンガポールから対象国を指定)
- · 各運輸局1広告。

#### 事業の流れ

- ① 運輸局は、招請事業や広告事業の計画案を策定するにあたり、地域連携DMO、地域DMO、自治体等の域内関係者に対して、招請や広告の対象となる**魅力ある地域資源等を募集する**。( ~2月28日(金)まで)
  - ※計画案の策定に当たっては、観光庁の補助事業により過去(3カ年程度を想定)に造成され、現在に至るまでインバウンド向けの着地型旅行商品等として販売されているものが含まれていることを要件とする。
    - 地域が抱える課題や背景、地域としての方向性(ターゲット市場及びターゲット層)等を含むプロモーションのコンセプトの提案の有無、対象募集にあたってのテーマ設定の有無等、**提案募集にあたって必要な要件等は運輸局にて適時判断する。**
- ② 運輸局は広域連携DMOと連携し、具体的な事業内容(ターゲットや属性、テーマ、ストーリー等)を検討する。それを基に**計画案を策定**し、JNTOへ提出。(3月14日(金)〆切)
- ③ 提出された計画案について、4者会議(全運輸局、全広域連携DMO、JNTO、観光庁)にて、事業の提案内容を決定し、運輸局と連携して事業実施に向けた準備を行う。(3月27日(木))
- ④ JNTOが4者会議の結果を踏まえ、プロモーション事業の公示を行い、JNTOと契約した事業者が地域において事業を実施する。 (公示・契約:4月下旬~)(事業の実施:7月下旬~)

### 関東運輸局の取組方針

- · 関東運輸局では、特に**江戸街道に関連する観光資源等を募集**。(例:街道周辺の歴史・文化・自然・食・酒・伝統芸能・温泉・宿場町の活用等)
- ・ 応募地域を踏まえてなるべく関東広域に散らばるよう、関東広域観光機構とともに行程と広告案を作成。

# 街道観光に関する課題解決支援事業(仮称) 【旧 専門家マッチング事業】



## 事業概要

本事業では、観光に関連する地域の課題を総合的に解決していくため、関東運輸局が窓口となり、有識者の助言、指導を通じて支援を実施する。 本事業の支援の結果、申請団体の施策、取組方針等に取り入れられることを目指す。

#### 【事業内容】

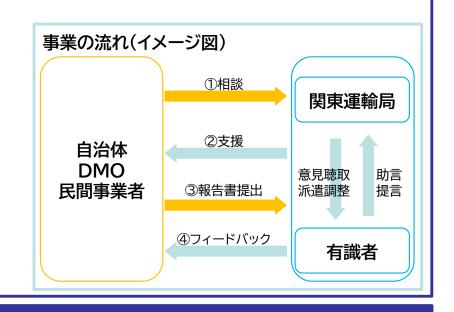
- ・募集時点では具体的なテーマを設定せず、地域の実情に応じたテーマ、内容を検討し支援を実施する。
- ・本事業実施後の取組や方向性について報告書を提出してもらい、有識者のフィードバックを受ける。
- <想定有識者>
- ・江戸街道プロジェクトアドバイザリー委員を中心とする。
- <支援形式(一例)>
- ・有識者による観光振興のための意見交換、講演等の実施
- ・他事業活用・補助金等申請のための有識者助言、提言の実施等

#### 【事業スキーム】

対象団体:関東運輸局管内の地方公共団体・DMO(登録、候補含む)・民間事業者 想定回数:2~4団体、各2.3回(4~8回程度)有識者を派遣(原則1回につき1名)

事業期間:単年度事業

事業費:諸謝金及び旅費交通費は事業費負担



## 事業フロー図

~5月 6月~

8~9月

9月~R7.2月

~3月上旬

募集方法·要件等検討

支援団体公募

·支援団体決定·支援方法検討

支援開始・結果報告

フィードバック

step1

- 1.有識者ヒアリング
- 2.申請内容調整

step2

- 1.ヒアリング(地域・有識者)
- 2.支援内容提案·調整

step3

- 1. 実施·運営支援
- 2. 有識者派遣調整

step4

- 1.フィードバック調整
- 2.次年度検討



関東運輸局

#### Kanto District Transport Bureau

#### 江戸街道プロジェクト「江戸街道ぶらり旅~ご当地名物集めました!~」

#### 【開催の目的】

現在、関東運輸局で実施している広域関東のブランディングを図ることを目的とした江戸街道プロジェクトを より活性化させるため、地域全体の情報発信と更なる協力者を獲得するため、街道観光を一般の方に広く 周知し、かつ地域還元が出来るような地域 P R 物産展を開催した。

#### 【開催概要】

開催日:令和6年11月16日(土)、17日(日) 開催場所:東京メトロ三越前駅 江戸桜通り地下歩道

連携先:広域関東エリアの各地域の自治体、DMO、信用金庫 等

来場者数:両日合わせ約1,000名





【当日の会場の様子】

#### イベント開催により得られた成果について(アンケート結果より)

#### 【良かった点】

- ・日本橋という場所での開催
- プロジェクトへの関心の高さ
- ・他地域との交流
- ・次回への参加意向の高さ

#### 【悪かった点】

- ・会場周辺の人通りの少なさ(集客に不向き)
- ・事務局からの案内が遅かった
- ・事前告知の方法
- ・来場者アンケートの回収率

#### イベントの今後に向けて

- ・関東地域では東北や北陸、九州といった他エリアのように地域がまとまって催事を行う 機会はあまりなく、江戸街道プロジェクトが中心となり広域関東の一体感をつくる原動 力として「江戸街道ぶらり旅」を開催していく。
- ・プロジェクトへの関心の高さや次回イベントへの参加意向の高さから、今回の開催に より得られた成果・課題に配慮しながら、イベントだけではなく江戸街道プロジェクトへの 協力者を獲得していく。

#### 評価を得られなかった点や現場での課題への改善に向けて

- ・当日、会場周辺での誘客ができなかったため、会場の範囲外でも誘客が出来 るよう周辺の道路管理者との調整を行うこととしたい。
- ・今回の開催場所は平日と十休日の通行量に差があり、このような状況を把握 するため、開催地域の行政や団体に開催に適した場所等のアドバイスをいただく。
- ・開催日までの準備期間を十分に確保しつつ、スケジュールを把握し必要な情報 を適切な時期に案内できるように準備を行う。
- ・イベント実施の広報が開催直前となり十分行うことができなかったため、広報の 方法も含め十分な告知期間を確保する。
- ・来場者アンケートの配布・回収が少ない結果となってしまった。来場者へアン ケートとちらしの同時配布や、出展事業者にもアンケート配布の協力を依頼する。 また、動線の設定やノベルティを配布する等回収時の手順を設定する。

#### 汀戸街道プロジェクトに対する本イベントの役割について

- ・今年度初めて開催した本イベントは、江戸街道プロジェクトの取り組みの一つとして、 五街道の起点である日本橋において、街道観光をテーマとしたリアルイベントを広域 関東の各地域の事業者の協力を得て開催しました。
- ・令和7年度はポータルサイト運用をはじめ、一般旅行者向けのプロモーションを行っ ていくこととしており、リアルイベントである本イベントの開催は、これまで認知が低かった 一般層へ「江戸街道プロジェクト」とは何なのかや具体的に取り組んでいること、街道 観光の魅力の発信を直接的に行えるものと考える。
- ・出展事業者から、江戸街道プロジェクトへの関心の高さや他地域との交流等に好 意的な評価もあり、イベント実施には広域関東の各地域団体の連携が必要不可欠 なため、イベント出展を通じBtoBに向けた江戸街道プロジェクトへのさらなる理解にも つなげていきたい。

# 「GREEN×EXPO 2027」を契機とした広域観光の促進に向けた方針



## 【目的·趣旨】

- 関東ブロック全体で「GREEN×EXPO 2027」の機運を醸成し集客の増加を図るとともに、「GREEN」をテーマに地域間のさらな る連携による成果(周遊ルートなど)を来場者に向けて披露すること等によって、相乗効果を目指す。
- ➤ その際には、繋がりや賑わいを想起させる街道を活用した「江戸街道プロジェクト」と連動して取り組む。

※「GREEN |・・・「植物 | 「花 | 「緑 | を総称する言葉

# 【方向性(戦略の柱)】

- 地域資源を活用したコンテンツの洗い出し 例) 地域資源の調査・分析 等
- コンテンツの磨き上げ
  - 例)豊かな自然を体験するためのプログラムの充実・強化等
- コンテンツを組み合わせた周遊ルートの構築 例) 各主体と連携したルートの構築 等



の四季を感じてもらう、学び、実際に自分で ガイド付き見学やフォ アレンジメントを作成 トツアー体験。



する体験。



花を育てている農家を 訪れ、栽培方法や歴 史を学び、地元の文化 や食を楽しむ体験。

- ・地域連携の構築
- ・誘客の促進
- ·地域活性化

## 【スケジュール】

2024年度

2025年度

2026年度

2027年度

• GREEN×EXPO 2027

コンテンツの洗い出し コンテンツの磨き上げ 周遊ルートの構築

#### コンテンツの調査・モニターツアーの実施等

- ●国の実証事業
  - ・モデルルートの構築
  - ・モニター調査、検証
  - ・情報発信、効果測定 など
- ●実証事業も踏まえたルート構築
- ●関係機関によるルートのPR

●旅行商品の造成・販売

●来場者へのPR

情報発信・ルート周遊等

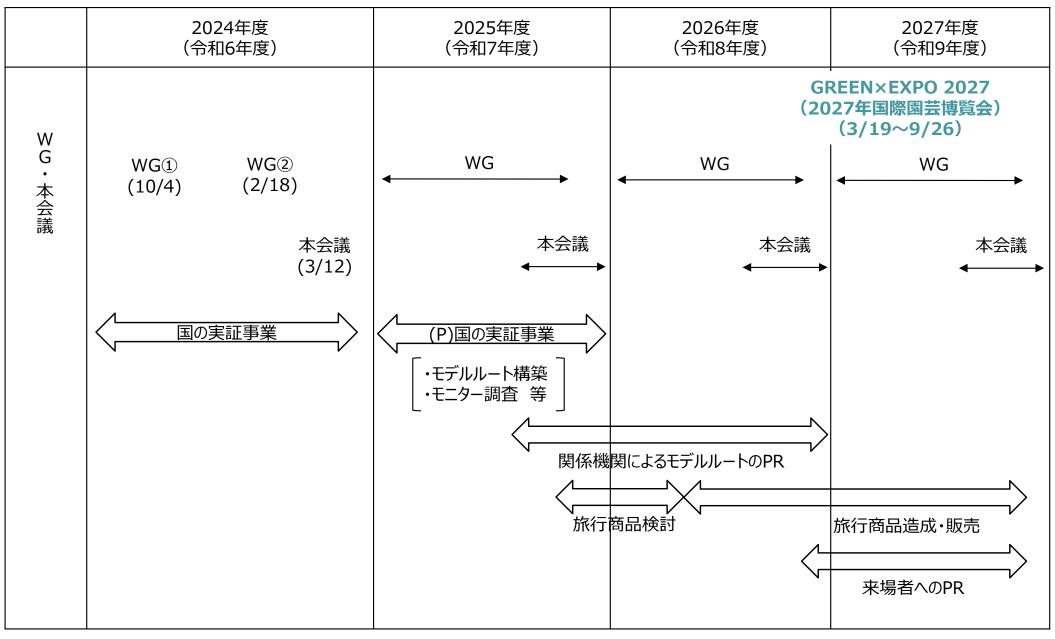
## 【今後の進め方】

- 連携促進のための協議・検討について、関東ブロック戦略会議(事務局:関東地方整備局・関東運輸局)の「観光資源魅力向上 WGIの場を活用する。
- 「GREEN」をテーマとしたコンテンツについて情報収集、磨き上げを行う。
- 誘客促進に資する地域連携の構築について協議するとともに、各種支援メニューの活用や効果的なプロモーション手法を検討する。
- 「江戸街道プロジェクト」においてGREENをテーマとした取組を重点的に行うとともに、「GREEN×EXPO 2027」のPRを行う。 また、EXPO開催時には、江戸街道プロジェクトとともに「GREEN コンテンツのPRなど、積極的な情報発信を行う。

# 「GREEN×EXPO 2027」を契機とした広域観光の促進に向けた方針



# 【今後のスケジュール案】



# 「GREEN×EXPO 2027」を契機とした広域観光の促進に向けた方針



## 【令和7年度の取組イメージ(案)】

## <コンテンツ造成>

- ・「GREEN」を題材とする観光資源(コンテンツやイベント等)調査のご協力願い(素材集め)※3/21〆(以降も随時募集)
- ・観光庁補助事業等の支援メニューを活用したコンテンツの強化等の実施

## <モデルルート構築、モニター調査>

- ・収集した観光資源をもとに、モデルルート構築
- ・なお、モデルルート構築にあたっては、GREEN×EXPO 2027のテーマや江戸街道プロジェクトとも連動を想定
- ・構築したモデルルートについて、モニター調査を行い、効果検証の実施

## く関係機関によるモデルルートPR>

・構築したモデルルートについて、関東ブロック戦略会議構成員において、積極的なPRの実施 (例.江戸街道プロジェクト特設サイトや各種HPへの掲載等)



# 街道観光ポータルサイトの今後の展開



## 1. 運営体制の構築

- > 運営主体の整理、確実な運営体制の構築
  - ・コンテンツ管理、セキュリティ対策、権限管理 など
- プラットフォームへの情報一元化、サイトの自立化
  - ・アクセス向上のためのPR施策など

## 2.参加呼びかけ

- ▶ プラットフォームへの参加を呼びかけ
  - ・掲載コンテンツ充実 (街道ファン向けのイベント、旅行商品等のコンテンツを紹介)
  - アイデアの持ち寄り
  - ・参加メリットの提示

初期・中間アウトカムの達成(コンテンツ掲載数:300件)

KGI達成を目指す(PF掲載をきっかけとした連携数:30件)

# 街道観光ポータルサイト イメージ図 (案)



(一例)

## 【目的·趣旨】

江戸街道プロジェクトのプロモーション展開の柱の一つとして、街道観光に関する情報を一元化したポータルサイトを構築する

# 【イメージ図】

街道観光ポータルサイトでは**「モード(移動手段)」、「テーマ(ツーリズム)」、「街道エリア」**からモデルルートや観光スポットを探せるようにする

### モードから探す



鉄道で巡る

バス(タクシー)で巡る

サイクリングで巡る

ウォーキングで巡る

レンタカーで巡る

## テーマから探す













草加 粕壁

▼全てを表示する

街道エリアから探す

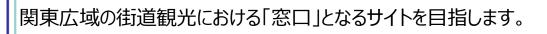


越ヶ谷 杉戸

▼全てを表示する



街道観光を計画するための「観光スポット」、「イベント・事業」、「体験プログラム」情報と 自身で計画しなくても、周遊観光できる「モデルルート」情報を一元的に発信する。 関係機関のサイト・SNS等相互のリンクを掲載。





統一ブランドによる発信





イベント・事業との連携

## 【進行中の取り組み】

「観光ビジョン関東ブロック戦略会議」構成員に「モデルルート」作成に向けた観光資源の情報提供を協力依頼(R7.2.18)

# (一社)関東広域観光機構の体制強化について





関東運輸局

MI文庫名 Kanto District Transport Bureau

## 機構の担う主な役割

- 訪日外国人の旅行者数、消費額はともに過去最高となり、今後、広域関東ブロックへの観光需要が更に高まる中、当該ブ ロック全体としてルート観光の構築やプロモーションを実施
- 1つの都県だけではなし得ない、広域関東における各種データ等の継続的な収集・分析、データ等に基づく戦略の策定

## の現

- 人材(職員数)の不足、資金不足により十分な活動ができていない
- 多様な関係者の参画が不十分(地域DMO、金融機関、経済団体等)





## 目指すべき方向

- 〇 「ロマンチック街道」のようなルー ト観光のイメージを定着させる施策
- ⇒・「江戸街道プロジェクト」をフラッ グシッププロジェクトとして推進
  - ・「GREEN×EXPO 2027」との 連携
- 各種データ等の継続的な収集・ 分析、データ等に基づく戦略の策定

### 具体的な取組(例)

- ○「江戸街道Edo Shogun Roads」のプラットフォーム(HP)の運営、 ファムツアーの実施、旅行博への出展、デジタル広告
  - ①庭園、フラワーツーリズム:「GREEN×EXPO 2027」・「日光杉並木400年(2025年)」との連携 \* 連携先: 国際園芸博覧会協会、各自治体等
  - ②鉄道・バス・ウォーキング等の街道巡り:「御宿場印プロジェクト」との連携 \*連携先:各自治体、地域DMO、交通事業者等
  - ③酒蔵ツーリズム: 2024年12月 日本の「伝統的酒造り」ユネスコの無形文化遺産 登録決定 \*連携先:日本酒蔵ツーリズム推進協議会等
  - ④温泉を活用した事業展開:2028年日本の「温泉文化」のユネスコ・無形文化遺産へ登録を目指して活動中 \*連携先:ONSEN・ガストロノミーツーリズム推進機構、群馬県等
  - ⑤江戸の歴史·文化部会との連携:2026年春(予定)江戸東京博物館リニュー アルオープン \* 連携先: 東京都等
- (公社)日本観光振興協会が保有している各種データを活用したデータ分析

### 取組に向けた各目標値

〇会員数の拡大/現行(R5d)82団体

〇事業費の増加/現行(R5d)4,800万円

〇職員数の増員/現行(R5d)5名

短期目標:150団体 短期目標:1億円

最終目標:300団体 最終目標:2~3億円

短期目標:10名

最終目標:15~20名

### 令和7年度「江戸街道プロジェクトアドバイザリー会議」 顧問・委員等名簿(案)

敬称略 • 順不同

(顧問)

谷口 博昭 一般社団法人国土政策研究会 会長

元国土交通事務次官

(委員)

丁野 朗 公益社団法人 日本観光振興協会総合研究所 顧問

高橋 佑司 株式会社リクルート地域創造部 部長

宮崎 俊哉 株式会社三菱総合研究所 主席研究員

山崎 まゆみ 跡見学園女子大学 兼任講師

ルース・マリー・ジャーマン 株式会社ジャーマン・インターナショナル 代表取締役社長

古賀 方子 特定非営利活動法人 全国街道交流会議 専務理事

土屋 武司 足立成和信用金庫 理事長

井上 成美 一般社団法人 日本ウオーキング協会 事業統括専務理事

亀山 秀一 株式会社 JTB 総合研究所 主席研究員

岡村 清二 一般社団法人 ONSEN・ガストロノミーツーリズム推進機構 相談役

藤田 礼子 国土交通省 関東運輸局長

(オブザーバー)

小堀 明夫 一般社団法人 関東広域観光機構 専務理事

波多腰 実 公益社団法人 日本観光振興協会 関東事務局長